東京都による調節池の整備について

東京都では境川の治水対策として地下調節池の整備を進めており、金森六丁目1406番1外に「境川金森調節池」を、木曽東二丁目195番地8外に「境川木曽東調節池」を整備しています。

境川金森調節池は、貯留量約151,000㎥（25mプール約500杯）の地下箱式調節池です。調節池の上部については、東京都による調節池整備の完了後、町田市が施設整備を行います。

境川金森調節池の上部（旧西田スポーツ広場）について

2019年に策定された「町田市スポーツ推進計画19-28」に基づいて、大規模なスポーツ広場は公のスポーツ施設として整備することとされており、また、2022年に策定された町田市の「町田市5ヵ年計画22-26」に基づいて、市民誰もがスポーツに親しめる環境を創出するため、調整池等をスポーツ施設を併設した公園等として整備することを計画しています。基本計画のテーマは「スポーツを楽しみ、地域の憩いの場となる公園」です。



全体のイメージ図



令和８年９月１８日現在の様子

施工業者である多田建設のHPより



調節池内部の状況



調節池内部の仮設階段

多目的グラウンド、芝生広場、駐車場も含めたスポーツ広場の供用の開始は、2026年度の予定になっていましたが、資材費や人件費の高騰の影響もあり、工事は遅れています。現在、越流堤の工事を行っており2027年2月に完了し取水も開始、機械、電気設備工事と管理棟の建築を行い、2028年度の事業完了を目指しています。調整池上部はスポーツ施設を併設した公園として町田市が整備します。2027年度から公園の整備工事を開始し、2029年1月に共用開始予定です。